



主力製品の「ベベルギヤ」（傘歯車）

- 本社所在地：愛知県豊田市
- 事業概要：自動車・産業機械等に使用される小型・中型歯車を、熱間鍛造～仕上げまで社内一貫生産する歯車専門メーカー
- 常時使用する従業員：158名
（2026年3月時点）
- 現在の売上高：33億円
（2026年3月期）
- 法人番号：3180301020882
- Web：http://www.kusaka-gear.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
長谷川 靖高

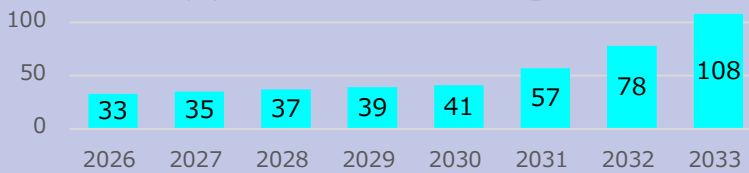
「ベベルギヤの技術を磨き、100億円企業への飛躍に挑む」

当社は、創業以来、歯車づくり一筋に、高精度・高品質を追求し、熱間鍛造から仕上げまでの一貫生産体制と高度な技術力を磨き続けてきました。
今後は、新工場への生産集約とスマートファクトリー化により生産能力・生産性を高め、ベベルギヤの高付加価値化と新規顧客開拓を加速します。創出した「稼ぐ力」を成長投資と人への投資に振り向け、持続的な質上げと地域経済への貢献を実現し、社員とともに売上高100億円企業への飛躍を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年に売上高100億円達成に向け、新工場への生産集約と生産革新による「歯車業界No.1のベベルギヤ売上」を目指す。



課題

- ・工場の老朽化・分散、生産能力不足により、今後の受注拡大への対応に限界。工程間物流等のロスを削減し、生産性・供給力を一層高めることが必要。
- ・ベベルギヤの高精度・高静粛・高耐久等、高付加価値化に向けた技術力の向上。
- ・既存顧客の取引拡大および新規顧客開拓。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場への生産集約とスマートファクトリー化により、生産能力・生産性を向上。
- ・一貫生産・高精度加工技術を磨き、ベベルギヤの高精度・高静粛・高耐久等の高付加価値化を推進。
- ・専用品の設計開発など、開発段階から参画する「開発参画型営業」を強化。
- ・既存顧客の取引拡大および新規顧客開拓を推進。

実施体制

社内体制は、事業責任者を取締役社長とし、経営戦略室が全社調整・進捗管理を担う。生産戦略・技術戦略・製品戦略・市場戦略の4戦略に各部門責任者を配置し、役割と責任を明確化。部門横断で進捗・課題を共有し、新工場への生産集約と生産革新を着実に遂行することで、早期の投資実行と事業効果を着実に実現する。
社外連携体制は、当社を実施主体に、建設会社、金融機関、設備メーカー、システムベンダー等との連携体制を構築し、各社の専門性と経営資源を結集し、事業の確実な遂行、早期事業化を実現する。